

第一課長 局員

三課別

四 受信一四一二 電話一四九四

三 譯始〇八四五

官人施 本事務

閑 送

● 吳 領

● 人事局・施設本部總務部・吳人事部・吳施設部

暗號電極秘

機密第〇一一八一一番電 二分ノ一

發 官房機密第二一一二六二

通テ九處願書及關係審判ノ送達不可比ニ付履歴審原本保管廳又ハ派遣

元總ニテ調査ノ上任用ニ關シ然ル可ク取計相成度

准士官志願者南東方面艦隊司令部技手藤谷秀次郎、第一〇一設營隊

技手北順太郎、第二一一設營隊技手大須賀完、大群艦隊、第二一二

設營隊藤岡密吾、松本政幸、第二十八設營隊技手大藤初人、大賀

基、第二設營隊徵用員、本電二分ノ二未着

通一二三三 仁日(一七六三〇)八通

海軍 山崎(金絲)

第一課長

局長

三課別

第十信課

20.4.4  
藤

送

三  
〇  
〇  
〇

一〇五〇 電〇一六六七

官  
人  
本  
房

● 吳 領  
● 人事局・施設本部總務部・吳人事部・吳施設部

暗  
秘

機密級〇一一八一—五番電

二分ノ二

(部内限別任待遇) 本官儀太郎第三二設營隊技手與藤野男役用員(部内限別任待遇) 湯御信雄下士官志願者第二一二設營隊工員藤田秀平平屋長利第二八設營隊三浦大明・青木武成第三二設營隊工員服部登郎・千葉弘二第三一一設營隊工員中本數男・岩本(工員派遣元等應職員吳施設部)

(電報録註 本電三分ノ一紙配布)

通一二三九 仁(一七六三〇)八通

海軍  
吳島(松井)



四二 受領一〇三〇五 課丁一四四〇 電報一〇〇七六九 施人 本

附送

佐世保領守府

人事局・施設本部・總務部・佐世保人事部  
佐世保施設部・高嶺施設部

秘

機密第一二八〇四番電 二分ノ下二

發 南東方面艦隊參謀長

官房人第一二六二號之依之技術科准士官、下士官任用志願者左ノ通  
チル處願書及關係書類送達不可能ニ付履歷書原本元應或ハ派遣元應  
ニテ調査ノ上任用ニ關シ然ルハ取計相取度

准士官志願者三四設技手今野泉三二設濱津清造渡藤行一佐領附尾  
柳保身二〇設技手中村英雄村田宗三平田直隆  
下士官志願者三四設工員青徳恒夫河野龍雄森田勝正徵用員一技工士一

通八八七 〇一五一二五〇一五 通

海軍 皇玉(増田)

第拾倍 陳陳 20.4.4 庶務

日高鶴雄二六設初島甲斐忠一以上佐施一一八設技工士林兆純白土煥  
 昭秀瀧三二設技工士リ少榮模一以上高施一〇五設工作兵長野鶴口  
 良金一佐志工藤二一六四號一同上田藩一佐徹工藤三一一七七號一工  
 員氏名下カソコ内ハ派遣元應一

第十信課

海軍





099T



三  
三  
三  
三  
三

丁〇七五五 電〇一五三七 人 事

人 事 局 長

機密第〇二二二五番

人 事 局 長

人 事 局 長

本局職員事務所四月十五日解散、豫定。付業務科有部下士官兵、  
職員先至急通知す。度。

第一六八三 郵便局 長崎

海 軍

第拾部 62  
人事局  
20.4.15

1991

1991

三 陸軍省 人事局 長 丁〇七五五 電〇一五三七 人事

● 人事局長 ●



機密新〇二二二一五番電

陸軍省 人事局長

陸軍省 人事局長

本陸軍省人事局於四月十五日解散、決定、付置備料有部下士官兵、  
配員先百餘通知、

第一六八三 鐵道 發信局 長崎 東京(海) 軍

62  
20.4.4  
度務







四二 受信一六四二 譯始一七四五 譯了一八二五 電〇一一二三

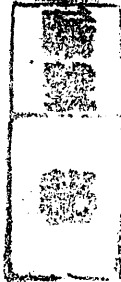
航本  
育

至急

● 垂水航空隊

● 東京通信隊

● 二二聯空



機密第〇二一三四四番電

發 垂水航空隊司令

宛 海軍省人事局長

第三五期普通科雷爆練習生二九八名三月三十一日卒業ス轉勤先電報アリ度。

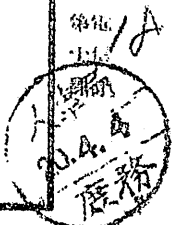
海軍省

人事局長

(一〇二六五〇) 海軍省

海軍

兩宮(島田)





至急

總 東京通信隊

二 受信二三四五 三譯了〇八五〇 電〇一四九二  
譯始〇八〇〇  
航本・人事  
教育

暗號

機密第〇二一五四五番電

發 浦戶航空隊

宛 航空本部總務部

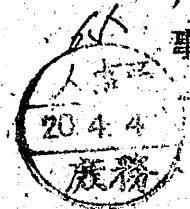
通報 第二十一聯合航空隊司令部

教程卒業後殘留者ナシ教程開始前殘留者二二名（第一五期甲飛ヨリ  
第十六期ニ次期廻シ殘留員七四名）。

通 一六八五

イカリ

發信局 高知



第一部長 (局員)

第二部長 第三部長 第四部長 第五部長 第六部長 第七部長 第八部長 第九部長 第十部長

第一部長 第二部長 第三部長 第四部長 第五部長 第六部長 第七部長 第八部長 第九部長 第十部長

東京 通信 隊

階級 秘

機密 第三二六五號

海軍 海軍 海軍

海軍 海軍 海軍

海軍 海軍 海軍 海軍 海軍 海軍 海軍 海軍 海軍 海軍

海軍 海軍 海軍

Handwritten notes and stamps in the center of the page.

第一部長 第二部長 第三部長 第四部長 第五部長 第六部長 第七部長 第八部長 第九部長 第十部長

海軍



第電 課限

20.4.

海軍







三三  
四四  
五五

了〇九四〇 電〇一四九四

官人施  
本事務

● 人事局・施設本部 總務部・吳人事課・吳施設部

暗號電極秘

廣濟第〇一一八一一番電 二分ノ一

官房總務第二一一二六二〇三依九技術科准士官下主實任用事項左ノ  
● 准士官及副士官ノ任用及進擢不可無ニ付原簿及本保管簿又ハ  
元簿ニテ調査ノ上任用ニ關シ然ル可ク取計相成度  
准士官准士官南東方面艦隊司令部技手藤谷秀次郎、第一〇一設修隊  
技手北風太郎、第二一一設修隊技手大須賀完、大神無雙、第二一二  
設修隊藤岡重吾、松本政孝、第二十八設修隊技手大藤初人、大須賀  
完、第二設修隊技手藤谷秀次郎、第一〇一設修隊  
技手北風太郎、第二一一設修隊技手大須賀完、大神無雙、第二一二  
設修隊藤岡重吾、松本政孝、第二十八設修隊技手大藤初人、大須賀

一三三三 仁七六一七六三〇四一八四

海軍  
山崎(金森)







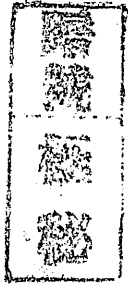






至急  
四二  
受信一六五〇  
譯了一七四九  
電〇一一二二  
人事

● 人 事 局



機密第〇二一〇〇三番電

發 二特別攻撃隊參謀

宛 人事局吉井局員

同天搭乘不適者松岡少尉（ヨテ八三二一）上杉少尉（ヨテ八四七〇）何レニ轉

出セシメラルルヤ理由話濟後吉

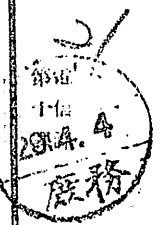
正俊

通一二二〇

呂一〇ケ七（B）吳通

竹中（島田）

海軍





二 愛媛 〇〇九〇五五 〇〇三〇 〇〇九一 〇〇九一 〇〇九一 〇〇九一

五

大 版

明治實業雜誌

横濱・鹿野航空海軍

暗號軍極秘

編者 〇一三二一〇番電

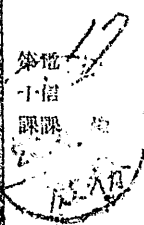
二一〇空司令

大 版

海軍先 第三航空隊司令部長官 横濱實業軍術院長

海軍大佐田中義雄（七五四）三月二十八日出本基地進出ノ途次敵艦  
上機ノ攻撃ヲ受テ機上ニ於テ受傷左下腿骨骨折脚背骨骨折ノ傷  
骨折（重傷）ニ因リ敵内陸機中生命ニ別條ナクモ余治癒的至ク月  
要スル見込ニシテ入隊加療ヲ受ス。

通八二一 呂一〇七七（ ） 木更津 深本（三海右） 軍



局長

(正勇)

電信

4.5. 務

三 電信一三〇三〇四 了〇九五〇 電〇二二九〇 人施

香 根

東京通信隊・原根

機密第〇二〇九三三番電

暗號

長 海南島海軍施設部長

通信長 香港地方施設事務所長

受報者 施設本部總務部長 廈門根據地隊司令官

廈門根據地隊司令官ノ要領ニ依リ第三二七設營隊長兼司令部副員重松

(ノ二四八三〇・二九一)四月一日附香港地方施設事務所勤務兼廈門派

進所長ヲ命ズ。

海南施設部員

後尉重松正人

通一九九三 七 一四九三〇 上海

川本一五 海軍



四 五

愛備一〇九三五  
開始一三三五〇

了〇六〇〇 尊〇三〇セ〇

人事  
軍事  
政務

第電  
十信  
課課

A2



兵備局長

機務部〇一一五三八番

兼 支カヌンチ兵政部長官

施 人事局長

通 南方政府部長

親下ノ情勢ニ鑑ミ臨ニ取合ノ左ノ聯合ハ強固ナリ時局進展ニ當部  
務ノ事ニ鑑更アリ庶幾本人ハ未精固ナリ

一十九年十月二十七日附送受領中

十月二十九日附送原本部東南方政府部附書記用同趣並

通一八九五

民政 電信局 シンガポラヤ

海 軍  
村尾 (細川)





昭和二十年四月三日

電報訂正紙

電〇一五〇一

通報

昭和二十年四月四日

關係電報

受信月日 四月二日

發信者 (本文中 六航空軍派遣通信隊)

着信者 聯合艦隊中

受報者 鹿屋空基地・東通・佐通

機密第〇一二〇〇一番電

電信誤解番號 (〇一一一七)

東通整番號 (一〇五八)

訂正事項

一、配員項「佐世保艦所系」配員「サル」ト中「狀況」ニ依リ「トアル」ヲ「佐世保艦所系」狀況ニ依リ配

員「」ニ訂正

訂正理由 再檢ニ依リ

1675

呂一〇

中田 (河田)



四  
三  
受信〇八三〇〇  
譯始一二三〇〇

譯了一四三二一  
電〇一九七八

官房・航本  
人事



至急

海軍省

機密第〇二一八一〇番電

二分ノ一二

船轉電第三三五號

船轉電第三三五號ニ依リ海上驅逐隊補充隊電第一六六號神奈川縣高座郡綾部村第二相模野航空隊宛轉電アリ度二等兵砂田治男一月三十一日附海上驅逐補充隊人普第三三五號ニ依リ照會中ナルモ陸密第一九三一號第三條ニ依リ示ス在留ニ關シ後所命ノ部隊ニ出頭セシメテ可ナリヤ入隊月日四月一日返電アリ度。

(東通註 相模野空ニ通報済ミ)

通一八四六 天一〇ヶ六 發信局 ウジナ  
一八四八

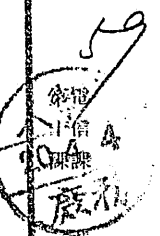




四 三 受信開始 〇三二五 〇三三〇 〇三三五

譯丁一三二〇 電〇一六八九

航補人本



至 急

● 鹿 屋 航 空 基 地

● 東京、佐世保各通信隊

信 機 密

機密第〇二二三〇〇番電

發 第七二一空司令

宛 第五▲參謀長 人事局長 佐藤參謀長

宮高基地ハ管隊漸下及爆裝改造新機材ノ受込勢備ニテ精一杯ナリト

コト第二五二空派遣隊各部隊空、航渡空戰團機等他部隊ノ要關基地

トシテ使用セラレアル機體備員不足資動力ハ極度ニ不如意ニ付零戰

機備員三六〇名(優秀有軍兵六〇名無軍兵三〇〇名)増配方特ニ御

慮相成慶

一七五四

四一〇七七

RO (RFP)

櫻井 (金森) 軍





四三

受信一八〇〇〇〇  
開始一八〇〇〇〇

譯了一九二〇 電〇一八五七

新本・官房  
軍務

三二聯合航空隊

東京通信隊

機密第〇二〇八一五番電

海軍省軍務局長 前本總務部長

海軍省 人事局長

貴州密第二七一七〇八番電返

人吉航隊五期乙飛整二四名申良航隊五期乙飛整七九三名入院中  
三期乙飛整七名四期乙飛整一四名 第二期陸軍航空隊修業延期申、二期  
期乙飛行兵器整備兵二名計八四〇名。

機二〇五八 臣一〇七〇二六五 一五 A F 田



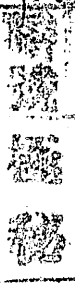


受領一六三四 附了二七一〇 電〇一七八六 人事

● 第八警備隊

● 人事局。佐世保人事部

● 二南道艦隊 F



機密第〇三一〇〇八番電

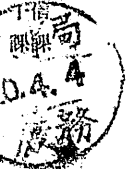
上等水兵新田富彦士男（佐一補水三五六七五）三月二十七日一九  
一五熱帯熱マラリヤニ因リ普除病舎ニ於テ死亡停年四月二十七日  
水兵長ニ進級セシム。

通二〇三四

四一八（一八三六七五）二一

海島（新井）

第電 56





四 三 受信一八一七 譯了二三二〇 電〇一九六二 官人 房事

聯合艦隊口・横通

共 符

機密第〇三一〇二九番電

發 一四五號輸送艦長、  
宛 横須賀鎮守府司令長官・横須賀鎮守府人專長  
一 水脇田秀男（横徹水八七九五六）四月一日奄美大島沖ニ於テ敵機  
ト 交戰中戰死。

通二一七二

仁D（五二〇〇K）佐通

千葉海軍（高橋）



控

至急

四三 受信一六四七 譯始一七五五 譯了一九二〇 電〇一九二五 空 厄

作

報 東通。一〇通。セロータ航空基地。二南遣艦隊口。厚木航空基地。佐伯航空隊。東港航空基地。香根。海警。聯合艦隊口。一航空艦隊口。二根。高警。

暗號 秘

機密第〇三一〇四八番電

宛 一三A長官 一〇特根司令官 人事局長

横濱基地機密第二九一二一六番電ニ依ル行動中ノ一〇八一空晴空一機ハ三月三十一日〇九四五横濱ヲ發進セシモ一〇四五頃伊豆下田附近ノ海面ニ於テ遭難搭乗員及便乗者(南出中佐)ノ行方不明目下調査中本艇進輸送ノ代機ノ行動ニ關シテハ追テ定ム

(東通註 本文中機密第二九一二一六番電ノ一二八二三(三八六〇)

トモ〇八(三八二七)トモ解シ得)

通一一一一 天二Dケ八 (B) 横通





控

四三 受傳一六四七 譯始一七五五 譯了一九二〇 電〇一九二五 空 厄

作

東浦・一〇通・セノ夕航空基地・二南道艦隊口・厚本航空基地  
佐伯航空隊・東港航空基地・香根・海警・聯合艦隊口・一航空隊口

暗號 秘

機密第〇三一〇四八番電

宛 一三長官 一〇特根司令官 人軍局長

橫濱基地機密第二九一二一六番電ニ依ル行動中ノ一〇八一空哨空一機ハ  
三月三十一日〇九四五機ヲ發進セシモ一〇四五頃伊豆下田附近ノ海面  
ニ於テ遭難搭乗員及便乗者(南出中佐)ノ行方不明目下調査中本艇進路送  
ノ代機ノ行動ニ關シテハ追テ定ム。

(東浦註 本文中機密第二九一二一六番電ノ一二二八二三(三八六〇)

トモ〇八(三八二七)トモ解シ得)

通一一一 天二〇夕八 (B) 横通

人事局 20.4.4 庶務







三 要領二〇五〇六 舞子二一五〇 龍〇一九五六 人事・功績

● 父 島 航 空 基 地 ● 九〇三空

● 人事局・佐、廣、奥、舞各人事組

要領二〇三一〇五二番電

發 則 官

貴機密第二六一六三四番電開聯

四月一日ヨリ貴隊人事關係ヲ左ノ要領ニ依リ本隊ニテ處理ノ事ニ定

テ

一 原隊書寫使勤功績善行奉兵並新技擧名簿ニ本隊ニテ處理ス

二 下士官任用進級名簿考課表ハ人事部下歸屬シ本隊ニテ處理ス

三 功績被許者別當職死ハ事故一者所在不明者其ノ他ハ貴隊ヨリノ電報

ニ依リ本隊ニテ處理人名ニハ入籍番號記入ノコト

海 軍

本田(吉井)



三 受信一七五五 一八三〇 電〇一八二七卜人 事  
開始一七一五

一〇 通信隊

● 第六 艦 洋 隊

● 人事局。横須賀人事部

機密第〇三一〇五番電

發 一五〇參謀長

貴機密第二四〇一三〇番電

具申 本長渡邊ケウ次（横志水第七九四〇號）三月二十七日附其上  
級ニ任用セシメラル。

第二〇七六 天。ラ十三（一七五九〇K） 一〇

海 軍

堀田（五五）

第七  
隊

控

四三  
緊急

受信一六二五  
譯始一六四五

譯了一七一五  
電〇一七九〇

官房  
令副房  
人軍務

海  
南  
警

廣東在勤武官  
軍務局・海南特務部政務局

暗號  
極  
秘

機密第〇三一―二六番電

發 參謀長

宛 波集團參謀長

軍務局長ヨリ左ノ通電報アリタル所本人ハジョン九八四四部隊ニ應召  
入隊セルニ付召集解除方配慮アリ度一朝鮮ニ於ケルニツケル鑛山至急  
開發ノ爲日窪竹内健吉空便ニテ極力歸還方取計ヲ得度。

通二〇九三 天二〇ヶ六(七五〇五KO)上陸

局  
20.4.4  
廣務





四三

受領一五四〇五

丁一五五五

龍〇一七七九

東四軍  
司令  
人  
事

緊急

●木更津航空基地

●鹿屋航空基地

●人事局・聯合艦隊口

機務課〇三一三二番電

發 木更津基地指揮官

宛 第七基地航空部隊 第五基地航空部隊指揮官

鹿屋基地機務第二九一〇三二番電ニ依ル

對機務交代員來メ配員セラレズ所要電波待受中繼續實ナルヲ期シ

離シ。

通二〇二四 呂一五々七(一〇二六五)三▲才木海(雨)急









四三

受信二〇三〇三五

四譯了〇〇〇〇電〇一九四三

人事

上海通信隊代表機關

吳 儼

人事局・録 録

機密第〇三一五〇〇番電

海上護衛參謀

表信一、日、二、二、九〇一、至急赴任ヤシ、ラ、レ、廣（上海）  
尚右豫定月日、御通知ヲ乞フ。

通二二九一 仁D一七四六五四一上海

林海一河田軍

第電  
十信  
課課

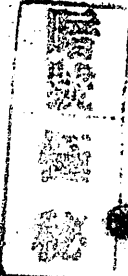


四三 愛知二〇三五  
開丁二〇五五 電〇一九〇三  
航人 本隊

至急

● 人 學 局

● 鹿 野 航 空 基 地



機務部〇三一五二三番電

發 第八〇一航空隊司令

偵察第七〇七飛行隊(舊四三) 美保基地より次期作戦ニ備へ猛訓練  
機務施設定ノ所左記隊附下士官兵未補充ニ付至急配員方取計ヲ得度  
準備機兵(高)二普二無機庫整備機兵(高)二普二龍淵

機二一五六

機一〇七七(一〇二六五附)五▲

海軍 加賀(細川)

第十信課

Handwritten mark resembling 'Jo'

4476 中



四三  
閑送

受信一三三四  
譯始〇八〇〇

譯了〇九五〇  
電〇二二九〇

施本・人事

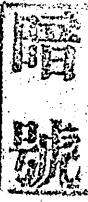
一六警備隊

香

根

▷

報 東京通信隊 根 ▷



機密第〇二〇九三三番電

發 海南島海軍施設部長

着信者 香港地方施設事務所長

受報者 施設本部總務部長 門根據地隊司令官

技大尉重松正人

門根據地隊司令官ノ要望ニ依リ第三二七設營隊長兼司令部部員重松

(ソ二四×三〇ノ二九)四月一日附香港地方施設事務所勤務兼廈門派

正人

遣所長ヲ命ズ。

通一九九三 仁 (一四九三〇KC) 上海

